

# 学園便り

日本語記事：ホール 園子、幼稚部記事：諸星よし子、英訳／編集／日英レイアウト：安東智子、ホール園子  
日英語ワープロ：時岡れい子、編集／印刷協力：呉屋君子、羽島照子、佐藤明美

## 園長の挨拶

学園では、去る三月二十二日にお話大会が盛大に開催されました。ここでは、お話大会と呼んでいます。日本では弁論大会といい、出場者は弁士と呼ばれるのは、日本で育った方は勿論ご存知でしょう。

私の個人的な経験で恐縮ですが、私の兄は大学生の時にドイツ語を専攻していたので、日本全国規模の弁論大会出場に挑戦しました。彼は日夜、一生懸命練習を積んで、見事に全国大会で一位になりました。毎日、兄の練習を聞かされた私まで、彼のスピーチのドイツ語の文を二、三、今でも覚えています。その弁論大会での一等賞はドイツへの短期留学というものでした。兄は勿論の事、私たち家族は皆で兄の優勝を喜びましたことを覚えています。

ところが、不幸な事にその年は資金が削減され、優勝者へのドイツ留学はキャンセルになってしまいました。兄はとても残念がっていました。

しかし、ドイツへ行く夢はかなわなかったものの、ゴールに向かって、一生懸命に努力をした事、ドイツ語のスピーチを何度も練習し、頑張った一つのことをやり遂げた達成感等、弁論大会出場は兄にとって非常に素晴らしい経験であったと思います。

日本語には現在、平日部、土曜部合わせて二百六十名位の生徒がおりますが、今回のお話大会に出場した生徒は、その大勢の中から選ばれた精鋭の三十名の生徒でした。

出場生徒は自分で作文を書き、暗記するために、練習をかさね、授業の後も先生と稽古を続けました。家庭で日本語を話す生徒は勿論、有利でしょうし、この学校以外では

日本語を聞いた話したりしない生徒は大きなハンディをおっているとも考えられるかもしれません。しかし、それぞれの生徒が一つの目標に向かい精神を集中させると言う事は、語学学習のみならず、色々な点で有意義な経験であったと思います。トロフィーという物質的な賞を得ても、得なくても、お話し会で発表を行なうまでの過程、心をこめて事にあたる、なにかを成し遂げた後の達成感等、精神面での満足度は、トロフィー受賞より一段と大きいものではなかったでしょうか。

今回、お話大会に参加しなかった生徒さんも、日本語習得に励み、二年後の大会出場をめざして勉強を続けてゆかれる事を望みます。ご父母の皆様引き続きのご協力を宜しくお願い申し上げます。

学園長

ホール園子

# お話大会特集

3月22日（土曜日） 2008年開催

## 最優秀賞

ガーデナ仏教会賞

土曜部 二年生

「大きくなったら」

安東 百花



水とかたくりこをまぜてあそぶとき、むねがドキドキするほど楽しいです。えのぐの色を ぜんぶまぜて、べんきょうづくえの上をグチャグチャにするときは、お母さんのおこった顔も思い出せないほど、むちゆうになります。とにかく、いろいろなものをまぜるとき、わたしは楽しくてたまりません。何かをまぜるしごとといったらかがくしゃやかないと考えました。いろいろなものをまぜて何かを作るかがくしゃになれたらいいなあ。ある日、お母さんが、テレ

ビを見ながらこういいました。

「お金がなくて、びょういんにいけない人がたくさんいるんだって。」それを聞いて、私は思いつきました。「びょうきになってもお金がないでびょういんに行けない人のためにいくすりを作ったであげることができたらいいなあ。」「そうだ 大きくなったら、くすりを作るかがくしゃになろう。」「さんすうとかがくしゃにしようけんめいべんきょうしないよ、かがくしゃになれない。」とおねえさんがおしえてくれました。まぜることがすきなだけでは、かがくしゃにはなれないそうです。もしも、わたしが、かがくしゃになつて、とつてもいくすりを作ります、だれもしなくなつたら、どうなるのか、ちよつとしんぱいになりました。お父さんは、「人はしぬからしんかする。」と私に言いました。よくわからないけれど、わたしは、人がおおすぎたら、水や食べものがたりなくなると思えます。あんまりいくすりを作りますすぎてもこまるかもしれせん。大きくなつて、私がどんなにがんばつたら、どんな人のやくにたてるのか、かんがえるのはとても楽しいです。

おわり

## ユニオンバンク オブ

カリフォルニア賞

平日部 入門

「じゅうどう」

さいとう しんご



ぼくは、いまじゅうどうをならつていきます。6さいにならないと、はじめることができません。おねえちゃんがならつていたので5さいまではおとうさんとおかあさんといっしょにいつもみていました。ぼくも6さいになつたのでやつとはじめることができました。せんせいから、じゅうどうぎをいただきました。とてもうれしかったです。おねえちゃんから、おびのむすびかたをならいました。がとてもむずかしかったです。ぼ

## サマースクールのお知らせ

学園では例年通りサマースクールを下記の通り開始致します。大勢の皆さんの登録をお待ち致しています。

### 幼稚園部

平日部 6月30日(月)  
…8月22日(金)  
土曜部 7月5日(土)  
…8月9日(土)

### 語学部

平日部 6月30日(月)  
…8月8日(金)  
土曜部 7月05日(土)  
…8月9日(土)

詳細につきましては、別紙で説明いたします。サマースクールに関するお問い合わせは、学園事務所迄どうぞ。

## 4月の予定

4月 4日	(金)	幼・日語部	2学期終了
7-11日	(月-金)	平日部	春休み
4月 5日	(土)	幼・日語部	2学期終了
11日	(土)	土曜部	春休み

## 5月の予定

5月 3日	(土)	藤祭りバザー(仏教会)	休園
10日	(土)	5/6年生、中高以上修学旅行	
26日	(月)	メモリアルデー(平)	休園

## 6月の予定

6月 20日	(金)	幼・日語部(平)	3学期終了
		幼稚園部	卒園式
		日語部	PTC ビザパーティー
21日	(土)	幼・日語部(土)	3学期終了
		幼稚園部	卒園式
		日語部	PTC ビザパーティー

6月21日(土曜日)

日語部 平日・土曜クラス合同卒業式



## 先輩から後輩へのメッセージ特集 No.3

**No.2** は 英語欄に載せてありますが、とても長い激励のお言葉ですから是非お読み下さい。

卒業したのは、5年前です。今僕は仕事をしながら大学院に行っています。最近、二か国語を使いこなす人が、世界中に数多くいます。バイリンガルであることが、”特技”では、なくなっているようです。とは言え、大学生のときに、日本語が出来ると言う理由で、時給が他の人より1ドル多くもらえましたし、バイリンガルで良かった事は、沢山あります。今、日本語の勉強をしている皆さん、しっかり日本語の勉強をしている皆さん、しっかり日本語を学び、バイリンガルであると言うことを、生かして、更に、勉学にはげんで下さい。



## 卒業旅行

上級生卒業旅行

目的地 ー カタリナ島

(二泊二日旅行)

日程 ー 五月十日(土)

引率 ー ホール園長、

呉屋先生

野呂様、桑原様

(御父母)

\*申込書配布済み

六年生卒業旅行

目的地 ー デイズニールランド

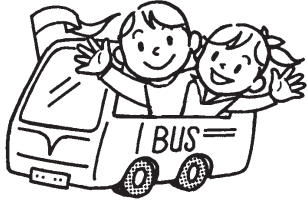
(日帰り旅行)

日程 ー 五月十日(土)

引率 ー 能戸先生

荒谷先生

\*申込書配布済み



旅行に関するご質問等ございましたら、学園事務所迄お気軽にお問い合わせ下さい。

## P T C 便り

三月八日(土)に催されました春のセールは、お陰様を持ちまして無事終了する事ができました。ルームマザーを初め大勢のご父母の皆様のご援助、ご協力誠にありがとうございました。秋、春、二回のセールで得ました収益は、学園の卒業旅行及び学用品購入等の援助の為、寄付させて頂きます。P T C 主催の今年度最後のイベントは幼稚園部のファンジャンプ及び日本語ピザパーティです。何か、ご質問等ございましたら、毎月最初の土曜日に行われております、会議に参加して頂ければ、詳しくお答えすることができると思っています。この学園に入園されたばかりで、P T C に関する説明が必要な方もどうぞ。

桑原 リサ

## 次回 P T C ミーティング

六月七日(土)

午前八時四十五分

於：本堂ミーティングルーム

## 日本語検定試験合格者

おめでとう！

呉屋先生のクラスの藤居もさんと、エレジーノ翔子さんが本年度ジャパンフアウンデーション主催の日本語検定試験一級に合格しました。前田美咲さんは、三級合格です。本当によくがんばりましたね。

この試験の詳細を知りたい方は、ジャパンフアウンデーションのサイトで、日本語検定試験の欄をクリックされたら、すぐわかります。皆さん挑戦されては、いかがでしょうか？

## 5月3日は、藤祭りです。

五月三日(土)は、仏教会行事の一つである藤祭りのため、土曜クラス、日本語学園および幼稚園は休園です。いろいろな日本食のブースや、子供たちが遊ぶゲーム等もありますので、皆様お時間ございましたらお立ちより下さい。

## マルカイファンドレイズ

のお知らせ

マルカイ様の御好意による、顧客還元プログラム参加が現在も継続中です。マルカイ及び、その関連店(99セントストアも含む)のレシートをお集め頂き、お子様の送り迎えの際、オフィス迄お持ちください。税金加算前の金額の2%が学園にキャッシュバックされるという仕組みです。学園内の教材、備品購入等に利用する事を趣旨とするファンドレイズです。

レシートに記載されている個人名や、クレジットカード下四桁及び、サインのコピーなどが、気になる方は、マジック等で消して頂いて結構です。皆様の御協力を宜しくお願い申し上げます。この場を借りまして、マルカイ様への感謝の気持ちを伝えさせて頂きます。誠に有り難うございます。



くは、じゆうどうがだいすきです。ぼくのひいおじいちゃんは、じゆうどうがともつよく、にほんのこうどうかんのくろおびらだんだったそうです。そしてなまえはぼくとおなじで、しんごでした。いまは、うけみのれんしゅうをしていきます。つぎは、おさえこみです。いろいろなわざをならつていきます。いっしょうけんめいがんばって、ひいおじいちゃんのようになりたいです。

おわり

### カリフォルニアバンク

#### アンド トラスト賞

平日部二年生

「きかいたいそう」

鷺谷 光



ぼくはきかいたいそうを2さいはんからならつていきます。土ようびは、いつもたいそうを2時間やります。ぼくはたいそうがだいすきです。なぜならば、とてもたのしいからです。そしてぼくのもくひょうはステートチャンピオンになることです。とくいなわざはてつぼうと、ばくてんと、くうてんです。ぼくは体がやわらかくてうでの力があるので、てつぼうの上でかんたんにバランスがとれます。今はボーイズチームのじょうきゅうクラスです。ときどき入ったばかりの友だちをてつだつてあげます。友だちもたくさんできました。れんしゅうでいちばんたいへんなのはゆうかうんどうです。かたや足をねじることもあります。がんばつてつづけていきます。7さいの時にじょうきゅうクラスの中で金メダルをもらいました。これからもずつとつづけて、チャンピオンをめざしたいと思います。

終わり

### 日系クレジットユニオン賞

土曜部四年生

「ハワイでの思い出」

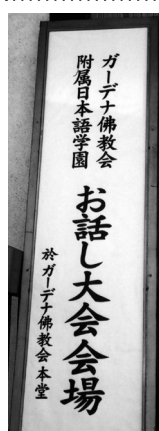
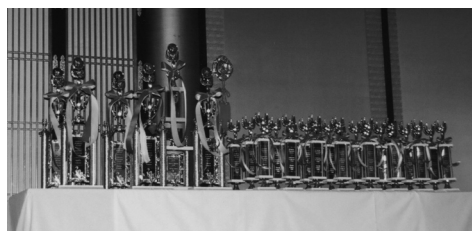
フォーブスすみれ



私は去年の夏に初めてハワイに行きました。ハワイの空港に着いた時は、とつてもうれしかったです。そして空港から出た時変わった鳥がいました。はとだと思つたけれどもちがいました。それからホテルに行きました。そしてそこからお母さんの友達と待ち合わせをしました。お母さんの友達の名前はひろみさんです。ひろみさんは、ハワイを案内してくれました。最初の案内はワイキキの海でした。その海は少し波が高く、沖の方ではサーフィンを楽しむ人達が沢

山いました。次にいった海はアラモアナショッピングセンターの前の海でそこで泳ぎました。遠浅で水がすき透つていて魚もいっぱい泳いでいました。そしてアラモアナで買い物をしてお母さんのもう一人の友達のコンドミニアムに遊びにいつて、かん国風のバーベキューをごち走になり、ホテルに帰りました。ハワイは緑がとても青々として風がやさしく、私はハワイが大好きになりました。

終わり



# 江原啓之の

## スベリチュアール子育て

### 子どもを叱る時は、

### 「いいエネルギー」を持った

### 言葉を使いましょう。

子どもを叱ることのできない親が増えています。もちろん感情まかせに怒鳴りつけるのはよくありませんが、社会のルールを身につけさせるためには、きちんと叱るべき場面はたくさんあるはずです。しかし最近では、「叱ることはいけない」という考え方が主流。子どもたちが電車のなかで走り回っているのに注意をしない親もよく見かけます。すれば、「ほら、怒られちゃったでしょう」と、かならず人のせいにしていきます。これでは、子どもが正しい方向に向かうわけはありません。社会のルールは、大人が教えてやらなければ子どもにわかるはずはないのです。もちろん叱る時には、わが身も顧みる必要があります。自分ができていないことを、子どもに押しつけるわけにはいかないからです。では、子どもはどのように叱るのが望ましいのでしょうか。それは、愛情を込め、子どものプライドを尊重しながら叱ることです。あなたはどんなふうに子どもを叱っていますか？つき放すような叱り方や、子どものプライドをただ傷つけるような叱り方をしていませんか？もしそうなら、注意したいもの。そ

の叱り方が、子どもの波長やオーラにも影響を与えるからです。度合いがすぎると、とてもびくびくした子どもになってしまいます。プライドを持たせる叱り方とは、子どもに「自分は親の大切な宝ものなんだ」と自覚させる叱り方です。その場合、よい「言葉」を持った言葉を使うよう心がけましょう。

### 「たましいの子育て」が終わった ら、上手な子離れが必要です。

最近では、子どもを「猫つかわりがりする親が増えていきます。少子化の影響もあるでしょう。ひたすら優しく、何でもしてあげるのが理想的な親だと考え、まるで友だちみたいな親子であることを自慢している人もいます。犬猫と一緒にするなんて怒られてしまいうのですが、私は、子どもは猫ではなく、盲導犬のように育ててほしいものだと思います。盲導犬の里親になるボランティアをご存じですか？訓練が始まる前の子犬を預かって、育てあげるといふものです。里親はその間、子犬にひたすら愛を注いで育てます。盲導犬として存分に働けるように、愛のエネルギーをたっぷり充電してあげるので、そして、しっかりと、基本的なしつけをします。やがて訓練の時期に入ったら、お別れとなります。盲導犬としての立派な活躍を祈りつつ、見送るのです。子育てもこれと同じです。スベリチュアールな視点で見れば、人間のたましいはだいたい十二歳から十五歳く

らいまでに成長して、自分で自由に動けるようになります。ですから、親の努めは、それまでの間たつぷりと愛情を注いで育て、その後の長い人生を自分の足で歩めるような基盤をつくってあげることです。それができたら、子育てはひとまず終わり。たましいのうえでの子育てはそこまでです。あとは盲導犬の里親のように、子どもを手離してやらなければなりません。そして子どもなりの活躍の舞台へ出ていくのを、温かく見送るのです。もちろん今の社会では、十二歳から十五歳といつてもまだ子ども。食事を与えたり、学校に進学させたり、経済的に助けてあげることは必要です。でも、それは「カバン」のようなものと考えたほうがいいでしょう。親は経済的スポンサーに徹するのです。ところが現実を見ると、この「子離れ」がうまくできない親が実に多くいます。親には親の人生があり、子どもにも子ども的人生がある。親の人生の一時期を、子育てというボランティアをして過ごしただけに、そのことがわからず、いつまでも子どもを自分の私有物だと思ってしまうているのです。そしてそれが、いろいろな問題の原因になっているのです。たとえば嫁姑のもめごと。これは、姑が息子を私有物だと思っていないければ、起こるはずありません。いわゆる「お受験」も同じです。子どものため、子どものためと言いつつ、結局は自分の安心や見栄のために子どもを受験に

駆りたてている人が多いのです。これも、私有物と見なしているからこそできることです。あげくの果ては、パラサイト・シングル。社会人になっても親元から離れず、経済的、精神的に依存している人が最近とみに増えています。問題なのは、「うちの子はいつまでも親離れしないで・・・」と愚痴っている親のほんだが、本心ではそれでいいと思っている点です。親のほつが子どもを離せないでいる。これはとても不健康なことだと思います。今はよくても、将来かならず何らかの問題が起きます。私の主催している勉強会には、いろいろな企業の社長さんも多く参加していらつしやいますが、彼らのお話を聞いていると驚かされることがあります。このころは、入社式に親がついてきたり、風邪などで仕事を休む時に、親が電話してくることが珍しくないとつうのです。親がこうだと、子どもはいつまでたつても巣立てようがありません。子どもの私有物化は、子育てでいちばんしてはいけないこと。どんなにいとしくても、手離して見送ってあげることが、子どもへの本当の愛なのです。

著者紹介、江原啓之東京に生まれる。和光大学人文学部芸術学科を経て、國學院大学別科神道専修2類修了。一九八九年にスベリチュアリズム研究所を設立。英国で学んだ学問としてのスベリチュアリズムも取り入れ、カウンセリングを行う。現在は、テレビ、雑誌、講演会を中心に実践スベリチュアリズムを提言。多くの人に支持される。



幼稚園便り  
『なかよし幼稚園』

園庭の桜もいつしか葉桜となり新緑の美しい季節となりました。例年にならって、待望の運動会は、お天気を気に

しながらも、プログラム進行中に電源のトラブルのため放送が度々中断しましたが、織



田アランさんの機転のおかげでかわいひよこ組をはじめ、親子ダンス、お父さんたちの豪快な綱引きなど盛りだくさんのプログラムも無事に終了することができました。これは何といいますが、ご父母の皆様をはじめおおくの方々の力強いご支援のおかげと深く感謝申し上げます。特に各部からの代表として早くから準備を進めて下さった方々を発表させて頂き、改めて御礼とさせて頂きます。幼稚園の島教子、川井久美子、正、副実行委員長、クラスマザー代表の饗庭しょう子様をはじめ多くの

クラスマザーの方々、そして、全保護者の皆様様が最後までお手伝い下さいまして誠に有難く厚く御礼申し上げます。



おしらせ

※六月三十日(月)よりサマーセッションとして九月の新学期に向けてスタートするための再登録(進級)をお願いいたします。尚、このサマーセッションより、保育時間の一部変更があります。平日部週三回(月、金)及週二回(火、木)のク

ラスは、取り消しとなります。平日部は、週五日(月、金)のみとなります。平日デイケアと土曜クラスは、今まで通りです。どうぞご了承下さいませお願いいたします。

※新学期(四月十四日)より新しいお友達、六名ほど入園されました。一日も早く園生活に慣れますようお願いいたします。



※ひよこ組のアシスタントとして九月より勤務しておりました川南暁子先生は、帰国のため退職となりました。代わりのアシスタントとして、品川明子、田中啓子両先生が交替で勤務いたしますので、よろしくお願いいたします。

御礼

運動会賞品として学園理事の前田隆先生から金一封の寄付がありました。ありがとうございます。

幼稚園ディレクター

諸星よし子

ピアノクラスより

去る二月二十三日、二十四日にカリフォルニアステートロングビーチ校にて、音楽の総合テスト(サティファイケートメリットー通称CM)が、実施されました。このテストは、声楽を含むすべての楽器を習っている小学生から高校生までに受験資格がありますが、演奏だけでなく理論や、他のテクニクを得る字びを必要とするので、本人だけでなく周囲の方々の協力がなければなかなか合格できません。それでも今年は、ロングビーチ地区では千六百人以上が受験しました。このピアノクラスからは斉藤そのまさんと、伊藤りなさんが受験し初級のクラスでしたが、見事合格しました。何でもそうですが、継続してやりとげること、やさしくありません。およそ四ヶ月あまり二人はピアノ以外にも相当な時間をとって勉強した結果が、良い成績につながったものと思われれます。この結果が二人の自信になり、さらなる進歩へとつながりますように願っています。



安川 和子

車椅子に座っていて、名前は車椅子の横に貼ってありますが、みんなの名前を覚えるのは大変な事でした。お茶やお菓子をみんなに配った後、音楽に合わせて、リハビリの体操をしました。手や足を動かすのを手伝い一緒に体操をしました。その中でも松健サンバの音楽がかかると、みんな、とても生き生きとされていて、体を自然に動かしていたのが、とても印象的でした。体操の後、部屋に戻る人もおりました。そして、ランチを食べに行く人にはエプロンをつけてあげました。一日、約3時間位働きました。が、最初の日はとても疲れませんでした。しかし、日がたつにつれ、このお世話はとても大事な事だと気が付きましたし、又、このボランティアを通じて、生きる事の大切さを学ぶ事が出来ました。ですから、大学へ行っても、自分の時間の許す限りボランティア活動を続けていきたいと思っています。

終わり



各クラスから選ばれた出場者の紹介

- |     |              |     |            |
|-----|--------------|-----|------------|
| 土曜部 | K13 ニューナス 舞香 | 平日部 | 四年生 丸山 昭彦  |
| 土曜部 | 「なつやすみ」      | 平日部 | 「塩」第一部     |
| 土曜部 | K13 永野 快     | 平日部 | 五年生 三島 けいこ |
| 土曜部 | 「レゴランド」      | 土曜部 | 「塩」第二部     |
| 平日部 | K13 木村 嶺惟    | 土曜部 | 五年生 大石 優一  |
| 平日部 | 「はじめての日本」    | 土曜部 | 「ぼくのこと」    |
| 平日部 | K13 田中 利奈    | 土曜部 | 五年生 堀 紗由利  |
| 土曜部 | 「おかあさん」      | 土曜部 | 「私のおじいちゃん」 |
| 土曜部 | 入門 米 もも      | 土曜部 | 六年生 菅田 清香  |
| 土曜部 | 「沖縄まつりだいこ」   | 土曜部 | 「二千八年の 目標」 |
| 土曜部 | 入門 黒川 恵      | 土曜部 | 七年生 レノン 息吹 |
| 土曜部 | 「私の家族」       | 土曜部 | 「友達」       |
| 土曜部 | 一年生 入江 康太    | 土曜部 | 八年生 小島 怜   |
| 平日部 | 「ぼくのかぞくの十二支」 | 土曜部 | 「クラリネット」   |
| 平日部 | 一年生 増子 等     | 土曜部 | 九年生 山中 翔太  |
| 土曜部 | 「バスケットボール」   | 土曜部 | 「テニス」      |
| 土曜部 | 二年生 小野 杏子    | 土曜部 | 十年生 藤居 もも  |
| 土曜部 | 「わたしの夏休み」    | 土曜部 | 「はじめ」      |
| 平日部 | 三年生 小西 哲弥    | 土曜部 | 「仏教の道」     |
| 平日部 | 「ビデオゲーム」     | 土曜部 | 「日本での体験」   |
| 土曜部 | 三年生 永井 教成    | 土曜部 | 十二年生 植原 梨沙 |
| 土曜部 | 「シーワールド」     |     |            |
| 土曜部 | 三年生 浜崎 晃奈    |     |            |
| 土曜部 | 「フラフープ」      |     |            |
| 土曜部 | 四年生 石井 カレン   |     |            |
| 土曜部 | 「アイススケート」    |     |            |

皆さんたくさんの人たちの前で、とても緊張しながらも、立派にスピーチを発表することが出来ました。本当によく頑張りました。

ジャパニーズアメリカン

コミュニケーションクレジット

ユニオンバンク賞

平日部五年生

朗読 ロシア民話塩 三部

「塩」

窪田 優彦



それからイワンと王女はどれほど船を走らせたことだろう、いつの間にか兄たちの船が追いついてきて、二人はイワンのきもの太さや運の良さを耳にすると、うらやましくてたまらなくなつた。そこで兄たちはイワンの船へやってくと、イワンのうでをつかんで海

の中へ投げこんだ。それから二人はくじを引いて、上の兄は王女、下の兄は銀貨と金貨を積んだ船、というように横取りしたものを山分けした。一方、イワンが船から海へ投げこまれたとき、前にイワンのすてた丸太のうちの一本が水にういていた。イワンはその丸太にしがみつき、長いこと深い海の波間をただよつたあげく、とうとう見知らぬ島へ打ちよせられた。イワンが陸へ上がって岸辺を歩いていると、巨大な口ひげを生やした大男とぼったり出会った。「なんの用があつて来た。」とその大男がたずねた。イワンは一部始終を話して聞かせた。大男はイワンを背負うと海を横切つてかけた。わが家に着くと、そこではもうみんな婚礼のテーブルについて、教会へ出かけるしたくをしていた。美しい王女はイワンを見たとき、すぐにいすから立ち上がりイワンの首にだきついて言った。「この人がわたしのはなむこです。テーブルにすわっている人ではありませんわ。」「いったいこれはどうしたことじゃ。」と父親がたずねた。そこでイワンは父親に向かい、自分が塩の

商いをしたこと、王女を連れ出したこと、そして兄たちが、自分を海の中へ投げこんだことなど一部始終を話してきかせた。父親は上の息子たちにはらを立てて家から追い出し、イワンと王女を結婚させた。それからにぎやかな酒盛りが始まった。

終わり

## ANA賞

土曜部 十年生

「ボランティア活動」

中島 茜



去年の夏、私はボランティア活

動の一つとして南敬老ナーシングホームを選びました。ボランティアをする最初の日は、とても緊張しました。なぜなら、ボランティアをするのも、はじめてでしたし、また、敬老ナーシングホームで働くのとはじめてだったからです。初日の朝はボランティアをしている方々に挨拶まわりをしました。その中に京子さんという方がいて、毎週3回ボランティアをしている方で色々とお親切に教えて下さいました。京子さんと一緒にルームを回りおじいさんやおばあさん達に、お茶やお菓子を配るのが私の最初の仕事でした。私は心の中で簡単で良かったと安心していましたが、それは簡単なことではありませんでした。30人ぐらいのおじいさんやおばあさんたちにお茶やお菓子を配るのですが、糖尿病の人にはお砂糖の入っていないお菓子を渡し、お菓子を食べられない人には絶対に渡してはいけないのですが、欲しがるおばあさんもいて、それを断らなければならぬ時には、とても胸が痛くなりました。ほとんどの人が